

会 議 録

会 議 名	第 2 1 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 8 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 4 年 1 月 1 0 日（火）午前 9 時 3 0 分～ 1 1 時 3 0 分		
開 催 場 所	学習室 C		
出 席 委 員	伊藤清委員、飯田勲委員、柿原朋子委員、小宮山とみ子委員、前川正治委員、松浦妙子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主査、渡邊正志、山崎光昭		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	1 第 4 9 回東京都公民館研究大会及び研究大会報告会について 2 第 2 9 回貫井南センターまつりについて 3 各講座の報告と計画 〔報告〕音楽鑑賞のつどい「クリスマスコンサート」 〔計画〕国際交流イベント「初釜」、成人学校「江戸野菜に親しもう」 4 その他 なし 次回の日程 平成 2 4 年 2 月 7 日（火）午前 9 時 3 0 分～ 学習室 C		

審議経過（主な発言要旨等）

1 第49回東京都公民館研究大会及び研究大会報告会について

今回の研究大会は日野市の担当であった。今後、開催場所は東京都多摩社会教育会館となる。運営方法は、企画委員方式から各課題別の担当を東京都公民館連絡協議会構成市の公民館が受け持つこととなった。大会当日欠席された方も研究大会がどうであったのか認識していただくことも含め、研究大会報告会は小金井市独自に行うもので、1月17日（火）に本館において、午前10時30分から行う予定。

2 第29回貫井南センターまつりについて

例年準備会は2月から始めるところ、今回はまつりのあり方や運営方法を変えていくことから、12月13日（火）に第1回目の準備会を行った。まつりは参加者が主体となって運営すべきという考え方から、各部門（出店購買、音楽、展示、ダンス）から代表者を選出して、1月10日（火）及び24日（火）の午後2時から実行委員会を開催していく予定。公民館の企画として、落語を前回お手伝いいただいた勝田さんをお願いして、地域の大学の落語研究会の発表の場とすることも一案としたが次回2月の企画実行委員の会議で決定する。

3 各講座の報告と計画

【報告】

○音楽鑑賞のつどい「クリスマスコンサート」

演者は30代と若い世代の発表の場となり、本格的な演奏と歌でとても良かった。演目前半は子ども向けのもので、子どもは25人の参加があったので子どもから大人まで楽しめたものであった。ただ、参加者の内、貫井南町の方は3分の1であったのが少し残念であった。良いものを企画するうえで、謝礼が2万4千円が妥当なのかという問題もある。また、広報の仕方で、「都立芸術高校第31期」では、一般の方には受け入れがたい表現であった。「若き音楽家による」とした方が良かったかもしれない。定員を30人としたのも少ないので60人とした方が良いと思われる。

【計画】

○国際交流イベント「初釜」

チラシ等は昨年に東京学芸大学、法政大学工学部、東京農工大学、東京外語大学（府中市）の国際交流担当部署に貼付のお願いをした。参加希望者は現在少ない。小金井国際交流サロンの代表者に参加者を募っている。着物の調達は男性4着、女性15着分が揃えられる予定である。着付け補助は2人、小金井国際交流サロン1人、講師の先生からも1人用意していただける予定。用意は前日の夜から行う。

○成人学校「江戸野菜に親しもう」

2月27日（月）に講師による座学講習、3月12日（月）に閉講式となる。

来年度の日程も4月から今年度同様の規模で行う予定である。

4 その他 なし 次回の予定 2月7日（火）午前9時30分～ 学習室C